

## 早稲田大学 理工学術院総合研究所 次席研究員 (研究院講師)・研究助手公募要領

1. 採用人数：1名
2. 職位：次席研究員 (研究院講師) あるいは研究助手  
※職位は経験・能力を総合的に判断して決定します。
3. 所属：早稲田大学 理工学術院総合研究所
4. 任期：2025年3月31日まで  
最大で2028年3月31日まで (当該科研費課題が終了するまで) 更新可能
5. 応募資格・条件：
  - ・博士の学位を有する方、あるいはそれに準ずる経験・能力を有している方。  
※Re-Os 同位体分析の経験がなくても構いません。ただし、化学分析の経験があることが望ましいです。
6. 業務内容：日本学術振興会 科学研究費助成事業 (科研費) 基盤研究 (S)「海洋への天体衝突現象の解明がもたらす地球環境変動・生命進化・資源生成の革新的描像 (2023年度～2027年度 研究分担者：野崎達生)」に関する研究に従事して頂きます。
  - ・ レアアース泥 (遠洋性堆積物) 試料のスミアスライド, 研磨片作成
  - ・ スミアスライド・研磨片の顕微鏡観察, SEM 観察, EPMA 分析などによる記載
  - ・ 他機関と連携して, レアアース泥 (遠洋性堆積物) 試料の化学分析および Re-Os (レニウム-オスミウム) などの同位体分析, 新規エジェクタ層の探索
7. 着任時期：2024年10月1日, またはそれ以降のできるだけ早い時期
8. 応募手続き：メールでの応募  
以下の①～④の応募書類を作成し, メールで提出して下さい。
  - ① 履歴書 (様式自由)
  - ② 業績リスト (様式自由)
  - ③ これまでの研究の要約および着任後の研究についての抱負・計画 (A4, 2枚以内)
  - ④ 主要業績の別刷り：5点以内提出先：nozaki@jamstec.go.jp
9. 応募期限：2024年6月30日 (日) 必着

(募集期間満了前でも適任者が見つかれば次第、応募を終了する可能性があります)

10. 選考方法：第1次選考（書類審査）で若干名に絞らせていただきます。次に、第1次選考で合格された方を対象として、第2次選考（オンライン面接）を実施させていただきます。面接の詳細については、第1次選考合格者に別途ご連絡致します。

11. 選考結果通知方法：メールでご連絡いたします。ただし、適任者が居ない場合には、採用を見送ることがあります。

12. 待遇・就業場所・勤務時間・休日等：

(a) 勤務時間：

所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。

(b) 休日・休暇：

休日は、土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。休暇は、労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とします。

(c) 就業場所：

〒169-8555 東京都 新宿区大久保3丁目4-1 早稲田大学 西早稲田キャンパス。

(d) 給与・諸手当・通勤費：本学規程によります。

年俸制（1/12を月々支給）

【参考年俸】 400万円～500万円

※経験・能力などを考慮の上、早稲田大学の規程により決定します。

※昇給はありません。

※賞与及び退職金は年俸に含まれます。

(e) 社会保険：厚生年金，健康保険，労災保険，雇用保険に加入していただきます。

(f) 応募書類の個人情報等につきましては、本選考以外に使用することはありません。

(g) その他：雇用条件は早稲田大学の規定によります。

13. 問い合わせ先・応募書類提出先：

国立研究開発法人 海洋研究開発機構 海洋機能利用部門 海底資源センター 地質地球化学  
グループ グループリーダー代理・主任研究員 野崎 達生 (nozaki@jamstec.go.jp)

以上